

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
4	佐野 智昭（6）	<p>1. 新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で市の関与するイベント・行事の今後について</p> <p>新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言（以下、「緊急事態宣言」という。）が5月25日に全面的に解除された。しかし、感染拡大の第2波、第3波の襲来が懸念されており、終息には、ワクチン開発等の状況により1年半から2年、最悪の場合は5年かかるとの予測も出ている。</p> <p>そのような中、イベント・行事について、政府は社会経済活動の段階的な再開に向けた指針（以下、「指針」という。）の中で段階的緩和の目安を示し、約3週間ごとに感染状況を確認して制限の緩和を進め、感染防止策の徹底を前提として8月1日をめどに人数上限をなくすとしている。</p> <p>また、静岡県は政府の指針を受けて、静岡県イベント開催における感染防止方針（以下、「防止方針」という。）を示し、イベント主催者に対して、チェックリストや業種別ガイドライン、ふじのくにシステムを参考に、形態や種別に応じて徹底した感染防止対策を講じて実施するよう求めている。</p> <p>本市においても、政府の指針や静岡県の防止方針を踏まえ、6月1日以降に開催されるイベント・行事に対して、市が主催するイベント・行事等の対応方針（新型コロナウイルス感染症）（以下、「対応方針」という。）を示し、開催の際には3つの密を徹底的に回避すること、会場での人と人との間隔はできるだけ2メートルの確保を目安とし、大声での発声、歌唱や声援、近距離での会話等を原則行わないように十分配慮すること、適切な感染防止対策を講じることを前提に、6月1日から18日をステップ1、19日から7月9日をステップ2、10日から31日をステップ3として、段階的に緩和を進めることとしている。また、所管課の関係団体等が実施するイベント・行事についても、主催者に対し確実に周知するとしている。</p> <p>なお、本年度6月までの市主催のイベント・行事については、中止もしくは延期となっており、今後開催予定の富士まつり（7月26日）、キッズジョブ2020・第42回技能フェスティバル（8月22日、23日）、富士市民水泳競技大会（8月23日）、敬老会（9月の第3日曜日等）、2020健康まつり（9月27日）などについても既に中止が決定している。また、各地区、各種団体主催の幾つかの主要なイベント・行事についても中止が決まり、市のウェブサイト感染症対策に伴い中止・変更となったイベント一覧として掲載されている。</p> <p>しかし、イベント・行事は、それぞれ話題づくり、利益づくり、人材づくり、ブランドづくり、コミュニティづくりなどの目的を持って実施されており、人々に楽しみや喜びを与え、街の伝統や活気を創出し、コミュニケーションを生み、新しい出会いや信頼関係、絆などをもたらす、共に生きる喜びや力を生み出すなど、社会経済活動において重要な役割を</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
4	佐野 智昭（6）	<p>担っている。また、子供たちにとっても、楽しみの1つであり、様々な体験や学習などができる貴重な機会でもある。</p> <p>一方、緊急事態宣言下においては、リモートワークやオンラインでの交流による新たなコミュニケーションの形も見えてきた。</p> <p>以上を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で市の関与するイベント・行事について、私見として今後の課題を整理してみた。</p> <p>① 多様な意義、役割のあるイベント・行事は必要不可欠であり、今後とも継続していく必要がある。</p> <p>② イベント・行事の開催と感染防止とは、トレードオフ（一方を成し遂げるために、他方を犠牲にしなければならない）に近い関係にあるが、両立していかなければならない。</p> <p>③ コロナ禍の長期化が懸念される中で、今年度だけではなく、来年度以降の開催の在り方などについても考えておく必要がある。</p> <p>④ 各イベント・行事の目的などを再検証し、オンラインイベントの可能性も視野に入れて、各イベント・行事について的手段や手法などについて考えることも必要である。</p> <p>⑤ 地区や各種団体等は、リスク回避等が優先し、小規模なイベント・行事であっても実施に消極的になっているが、コミュニティーの分断や崩壊につながらないように、実施に向けての機運をつくっていかなければならない。</p> <p>これらを踏まえ、以下を質問する。</p> <p>(1) 市が関与する各イベント・行事については、この機会に改めて目的（何のためにやるのか、成し遂げたいことは何か）を検証し、手段（目的を達成する方法）としてそれぞれのイベント・行事が必要か妥当か、他に方法はないかなどの方向性を定めるとともに、中止ありきではなく、コロナ禍の中でできることはないか、アイデアを出し工夫して取り組んでいただくことを求めるがいかがか。</p> <p>(2) 中止になった市が関与するイベント・行事の予算の一部を利用・流用して、子供たちにエールを送るなどを目的に、夏休み期間中の一晩、市民それぞれが自宅や近所で楽しむことができる、市内各所で一斉に打ち上げる花火大会の開催を提案するがいかがか。</p> <p>(3) 従来どおりの実施が必要であると判断されるイベント・行事については、感染状況等を想定、勘案の上、今年度、来年度、さらにはその先と、実施に当たってのロードマップを示して取り組んでいただくことを求めるがいかがか。</p> <p>(4) 地区や各種団体主催のイベント・行事に対して、適切な開催を後押しする観点から、イベント・行事を類型化し、感染防止対策も含め、それぞれの具体的な実施方法や配慮</p>	市長 及び 担当部長

順位	氏名（議席）	発 言 の 要 旨	答 弁 者
4	佐野 智昭（6）	事項、工夫すべき点などをイラストや図を交えて、分かりやすくガイドラインとして示していただくことを求めるがいかがか。	市 長 及 び 担 当 部 長